

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
解剖生理学		進士 ひとみ	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	栄養士免許必修 栄養教諭二種免許必修			
学習目標	栄養士として、人々の健康維持増進や疾病の予防に役立つ基礎知識を得るために、生体の基本である人体の構造（解剖）と機能（生理）の関連性を学習する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	解剖生理学の意義と歴史	解剖生理学とは			
2	細胞と組織	細胞の構造と働き、組織の分類			
3	循環器系	循環系の構成、心臓の形態と機能、刺激伝達系、 血圧と血圧調節			
4	血液・造血器系	血液とその機能、血液凝固、			
5	呼吸器系（1）	呼吸器の構造と機能			
6	呼吸器系（2）	呼吸運動、肺でのガス交換の機構			
7	消化器系（1）	消化器系の構成と機能、消化管の構造と機能			
8	消化器系（2）	消化・吸収機能、肝臓の機能			
9	腎・尿路系（1）	腎臓の構造と機能			
10	腎・尿路系（2）生殖器系	水の再吸収、水・電解質の調節機構、生殖器			
11	内分泌系（1）	内分泌器官			
12	内分泌系（2）	分泌器官、ホルモンの調節機構、視覚・味覚・体性感覚			
13	神経系（1）	中枢神経系、末梢神経系			
14	神経系（2）	体性神経系、自律神経系			
15	個体の機能調節と恒常性	情報伝達と神経、体温調節			
参 考 書	梶江 勇 他著「栄養・健康科学シリーズ 解剖生理学講義と実習」南江堂 2007 村松譲児 著「人体解剖ビジュアル・からだの仕組みと病気」医学芸術社 2005				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	予習、復習を必ず行うこと。				
評価の方法と時期	授業態度、出席回数、定期試験によって行う。				